

私は千葉県柏市で生活安全産業の一翼を担うべく、警備会社を展開する会社経営者です。ぜひ、新卒高校生の方々に当社の門をたたいて頂きたく、先生方、学校関係者の皆様に日頃から、経営者として思うこと、感じていることを綴ります。文化・芸能・教育・社会・経済・企業の問題を一緒に考えていきたいです。当紙の題名は私の人生訓であり、モットーでもあります。

## 高卒新入社員22名の入社式を行いました

新緑の季節、今年で創業40周年を迎える当社では、この春に高等学校を卒業したばかりの新入社員22名の入社式を4月2日に無事終えることが出来ました。入社式では私が一人ひとりに配属辞令を手渡します。その時の頼もしくもあり、どこか不安を隠せない初々しい若者らしい表情と対面し、「会社を通して彼らの人生形成に役立ちたい。」という責任の重さに身の引き締まる思いです。

社会人にとって「職場のストレス」から隔離された世界の住人となることはちょっとした憧れではないでしょうか。慣れ親しんだ会社を退職してでも環境を変えて新たな人生を迎えたい、新たな挑戦をしたい、と考えることは悪いことではありません。しかし安易な方向転換では根本的な解決とはならず次の仕事でも同じ気持ちを抱くことになるでしょう。

仕事上の人間関係であれ、収入といった経済的要因であれ、自分が会社組織から与えられた役割分担を継続してゆく理由を見失い、そのストレスの対価に納得がいなくなることは誰もが一度は経験する試練ではないでしょうか。



今回、当社と縁を持ってくれた若者たちには、そうした人生の荒波をしなやかに乗り越える力を身につけて欲しい。仕事で壁に突き当たった時に、歯を食いしばってその困難と立ち向かう人間になって欲しいのです。当紙の題目であり、私の経営者としてのモットーでもある「マケテタマルカ」が示すように当社全社員の奮闘は日々続きます。その新しい仲間として新入社員22名を迎え入れることができたことは私にとってこの上ない喜びであります。



当社では毎年、たくさん的高卒生を迎え入れております。一人でも多くの若い力を大切に育て上げたい。社会の発展に貢献できる人材に成長させることを私がお約束します。会社を通して彼らの人生形成の役に立ちたいと存じます。

ぜひ大切な生徒様の進路検討に私の会社を加えて下さい。本日は、御精読ありがとうございました。

松本 隆一郎